

箱根組ニュース

第373号 2024年 6月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

禾生駅から大月駅まで5時間20分の道のり、大月アルプス（箱根組命名）に3名！

5月19日（日）、JR中央線東京駅6時13分発の快速高尾行きに乗車したのは、佐藤、戸丸の2名。四ツ谷から合流の川名夫人。という事でこの日の参加者は3名。

高尾駅に7時20分着。ホーム目の前に7時24分発の普通河口湖行きが停まっていた。前寄りの3両が河口湖行きで後ろ側は大月止まりとのこと、前の3両目に車内で移動する。この電車は富士急線に乗り入れているのでとても便利だ。

8時30分、禾生駅に到着。ホーム内のトイレ前で身支度とストレッチをする。

途中放送が流れて大月市内の81歳の方が昨日の朝から行方不明らしい。

8時45分、禾生駅を出発する。まずは駅前を左に踏切を背にして進み、目の前の国道139号を左に曲がる。（後で調べたが、国道139号は奥多摩から富士吉田を経由して富士山の北側をまわって静岡県富士市までのルートとい

うことが分かったが、これもとても興味深い）

目の前にリニアの実験線のガードが見える。右側の小学校を過ぎると駐在所がある。左には禾生郵便局。

8時57分、富士市から82km地点の標識を通過。横断歩道で右に渡ろうとするとパトカーが停まってくれた。すぐに須藤病院入り口のバス停を通過。右側にヨーロッパ調のアーチ型の水道橋が見事だ。リニアのガードがすぐ目の前だが、その手前を鋭角に登山道の標識に沿って入ってゆく。

先ほどのパトカーだろうが、曲がった先で停車していた。アミノサプリとティッシュペーパーを頂いて話をした。行方不明の人はまだ見つかっていないらしい。九鬼山から大月まで行くと話したら、「行ったことがありますか？」と聞かれたので「昨年も・・・」と話したら、「お気をつけて」と、クマがいるので要注意とのこと。行方不明の方はまだ見つかっていないようだ。



9時10分、水道橋をくぐる。先を左に曲がると、まず九鬼山の杉山新道の標識がある。その先の右側、愛宕神社のルートに入ってゆく。

9時14分、愛宕神社着。石段を登ってお参りをする。神社の右横からルートに戻って再出発。

気持ちの良い緩やかな自然林を九十九折れに登って行く。

9時44分、足跡発見、たぶん熊の。お巡りさんから熊注意と聞いていたがやはり多いようだ。まだ新しい足跡がいくつか確認された。他にイノシシやシカらしい足跡もいくつか確認した。

なおもジグザグと登って行くと、田野倉からの尾根が近くなり目のまえが明るくなってくる。

10時5分、尾根の分岐点に到着。左から田野倉駅からのルートが合わり、

右が九鬼山への

上りだ。小休止。

川名さんが持

参させたという

あんこ巻きを美

味しくいただく。

再出発。尾根道

にはほとんど下

草がない。やはり

鹿の影響は自然

体系を狂わせているようだ。だんだんと坂道がきつくなり頑張つて登って行く。

10時43分、「天狗岩。

展望よし」の看板を右に入つてゆく。

数分で富士山の展望の良いた狗岩着。岩の上に立つと山頂に雲はかかっていたが富士山をしつかり見ることが出来た。戻って尾根を目指す。しばらくはまだ急な道が続く。

11時9分、尾根に出る。

右に行けば高畑山方面だが九鬼山は左方向だ。(7月7日はロングコースで高畑山から鳥沢までの7時間コースを考えている。)

11時13分、九鬼山着。

まだ山頂の隠れた富士山は見えている。3人の記念撮影。オレンジでビタミン補給をする。

11時半頃、下山。と言ってもこれからが本番だ。アップダウンを繰り返して大月駅を目指す。まずは急な下りが続く。少し谷を渡るように

6月16日(日) 七国峠く相原中央公園です。

野草天ぷら(うどん、そば)を楽しみます。

らくだコース 歩行2時間半

JR横浜線、橋本から一駅の相原駅から歩きます。野草を採りながら歩いて公園で天ぷらを作つて食べましょう。

※お弁当は要りません。

○持ち物 飲料水、非常食、食器、箸、カップ、傘、雨具、着替え、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、他

※申し込み締め切りは 6月14日(金)

収支	
繰越	18,725 円
支出	
News/HP 作成費	500 円
当日プリント代	30 円
現在高	18,195 円

集合 6月16日(日) 京王線新宿駅
7:38 発 区間急行橋本行き(2番線)
(前から3両目)

途中駅発

初台 7:38 幡ヶ谷 7:39 笹塚 7:43

明大前 7:47 千歳烏山 7:52

調布 7:59 京王多摩センター 8:17

橋本 8:26 着(横浜線乗り換え)
8:40 発 相原 8:42 着

交通費 新宿～相原 片道 555 円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

<https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegum>

右にカーブして行く。その後平坦になつてゆく。

12時13分、平らな広場に出る。紺屋の休場だ。小休止。

12時38分、札金峠。昨年はこちらで昼食にしたがもう少し頑張ることにする。

1時少し前。登り切ったピークで遅い昼食。40分ほどだが楽しいお昼休憩。再出発してなおも急な上りを登る。2時5分、田野倉から馬立山への尾根に登りつく。一息入れて尾根を進む。



ゆく。

3時7分、分岐に出る。右に行けば御前山經由の猿橋ルート。左の菊花山經由の大月駅へのルートに進む。

そしてかなり下ってゆく。一山降りてしまうような下り方だ。戸倉三山を思い出してしま

う下りだ。鞍部に出たので後は登り切れば菊花山と思い込んでいた



2時2分、馬立山。下つてゆくとなかなかの傾斜だ。そのあとは少し穏やかな気持ちの良い尾根だ。2時5分、沢井沢の頭。また下つて

見覚えのあるピークに出た。4時、ようやく菊花山着。扇山、百蔵山、岩殿山などよく見える。富士山も見えている。馬の背のようなところを通過して行く、油断はできない。眼下に大月駅周辺の街並みがよく見える。4時50分、お墓の横に到着。雨が少し落ちてきたので傘を出して出発。甲州街道のガードをくぐると街に出る。足はだいぶ疲れているが頑張つて歩く。5時頃駅前のお店に到着。今日は魚民だ。美味しい生ビール、料理もなかなか良かった。2時間ほどもいただろうか。すっかり夜も更けて帰路に就く。

北岳残り一名募集中

北岳日程 7月22日(月)～25日(木)

① 7月22日(月)

新宿発7時 あずさ3号 甲府8時27分着
(バス乗り換え) 9時5分発 広河原行き
広河原11時着 昼食
御池小屋16時着予定 宿泊

② 7月23日(火)

6時45分発 肩の小屋11時半着 昼食
北岳2時着 北岳山荘16時半着予定 宿泊

③ 7月24日(水)

6時半発 間ノ岳往復 北岳山荘 昼食
北岳山頂3時半 肩の小屋16時着 宿泊

④ 7月25日(木)

6時半発 広河原11時着 昼食
甲府4時着 温泉&ほうとう生ビール

